

令和元年 9 月 9 日
国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所

岐阜大生が最新の砂防施設技術を学びます

岐阜大学の学生及び教員の計 15 名が、講義の一環として、透過型スリットの砂防堰堤、ソイルセメント工法では日本最大級の砂防堰堤の 2 箇所を見学し、砂防施設の効果・機能・目的・施工方法・環境への配慮などを学びます。

* ソイルセメント工法・・・セメントと現地発生土を混合して堰堤の材料とするもので工費・工期の縮減になります。

1. 日 時 令和元年 9 月 11 日（水）10：10～13：45
2. 見学場所
 - ・ 10：10～10：40 越美山系砂防事務所（事業概要説明）
 - ・ 11：05～11：40 大蔵谷第 1 砂防堰堤現場で透過型堰堤スリットを体感
 - ・ 13：00～13：45 高地谷第 1 砂防堰堤工事現場で日本最大級のソイルセメント工法を見学
3. 解禁指定 なし
4. 配布先 岐阜県政記者クラブ
越美山系砂防事務所管内（本巣市・揖斐川町）支局等
5. その他 悪天候、災害発生により、中止になる場合があります。
取材は、どの見学場所からおこなっていただいても構いません。

◆昨年度の活動状況写真



問い合わせ先

越美山系砂防事務所 TEL(0585)22-2161

副所長 山村 真司（やまむら しんじ）

総務課長 木田 忍（きだしのぶ）